

◎千九百八十三年の国際コーヒー協定

(略称) 一九八三年の国際コーヒー協定

昭和五十七年	九月十六日	ロンドンで作成
昭和五十八年	十月一日	暫定的効力発生
昭和五十八年	三月十八日	署名
昭和五十八年	五月十七日	国会承認
昭和五十八年	五月二十七日	受諾の閣議決定
昭和五十八年	六月一日	受諾書寄託
昭和五十八年	十月八日	公布及び告示
(条約第十三号及び外務省告示第三一三号)		
昭和五十八年	十月一日	我が国について効力発生

目次

ページ

前文	二七七
第一章 目的	二七八
第一条 目的	二七八
第二条 加盟国による一般的約束	二七九
第二章 定義	二八〇

第三条 定義……………一八〇

第三章 加盟国……………一八四

第四条 機関の加盟国……………一八四

第五条 指定領域としての別個の加盟……………一八五

第六条 機関に加盟する際に形成する加盟集団……………一八六

第七条 機関に加盟した後に形成する加盟集団……………一八八

第四章 組織及び運営……………一八九

第八条 国際コーヒー機関の所在地及び構成……………一八九

第九条 国際コーヒー理事会の構成……………一九〇

第十条 理事会の権限及び任務……………一九〇

第十一条 理事会の議長及び副議長の選挙……………一九〇

第十二条 理事会の会期……………一九一

第十三条 票数……………一九一

第十四条 理事会の投票手続……………一九三

第十五条 理事会の決定……………一九三

第十六条 執行委員会の構成……………一九四

第十七条 執行委員会の構成国の選挙……………一九五

第十八条 執行委員会の権限……………一九七

第十九条 執行委員会の投票手続……………一九八

第二十条 理事会及び執行委員会の定足数……………一九八

第二十一条 事務局長及び職員……………一九九

第二十二条 他の機関との協力……………二〇〇

第五章 特権及び免除	三〇〇
第二十三条 特権及び免除	三〇〇
第六章 会計	三〇一
第二十四条 会計	三〇一
第二十五条 予算の決定及び分担金の額の決定	三〇二
第二十六条 分担金の支払	三〇三
第二十七条 会計の検査及び公表	三〇四
第七章 輸出及び輸入の規制	三〇四
第二十八条 一般規定	三〇四
第二十九条 輸出割当ての対象となる市場	三〇四
第三十条 基本輸出割当て	三〇五
第三十一条 基本輸出割当てを受けない加盟輸出国	三〇六
第三十二条 基本輸出割当ての調整に関する規定	三〇七
第三十三条 輸出割当ての継続、停止及び再導入に関する規定	三〇八
第三十四条 総年間輸出割当ての設定	三一一
第三十五条 年間輸出割当ての配分	三一一
第三十六条 四半期輸出割当て	三一二
第三十七条 年間輸出割当て及び四半期輸出割当ての調整	三一四
第三十八条 価格に関する措置	三一五
第三十九条 輸出割当ての調整に関する追加的措置	三一五
第四十条 輸出割当ての不使用分及び未出荷分	三一六
第四十一条 加盟集団の輸出権利数量	三一七

第四十二条	輸出割当ての遵守	三二七
第四十三条	原産地証明書及び他の形式の証明書	三二八
第四十四条	輸出割当使用分に算入しない輸出	三三一
第四十五条	輸入の規制	三三二
第八章	その他の経済条項	三三四
第四十六条	加工コーヒーに関する措置	三三四
第四十七条	消費の振興	三三四
第四十八条	消費に対する障害の除去	三三七
第四十九条	混成品及び代用品	三三八
第五十条	生産政策	三三九
第五十一条	コーヒーの在庫に関する政策	三三〇
第五十二条	取引業者との協議及び協力	三三〇
第五十三条	情報	三三一
第五十四条	研究	三三二
第五十五条	特別基金	三三三
第五十六条	免除	三三四
第九章	協議、紛争及び苦情	三三五
第五十七条	協議	三三五
第五十八条	紛争及び苦情	三三六
第十章	最終規定	三三八
第五十九条	署名	三三八
第六十条	批准、受諾又は承認	三三八

第六十一条	効力発生	三三九
第六十二条	加入	三四一
第六十三条	留保	三四一
第六十四条	指定領域への適用	三四一
第六十五条	自発的脱退	三四三
第六十六条	除名	三四三
第六十七条	脱退する加盟国又は除名される加盟国に係る会計上の処理	三四三
第六十八条	有効期間及び終了	三四四
第六十九条	改正	三四五
第七十条	補足規定及び経過規定	三四六
第七十一条	この協定の正文	三四七
末 文		三四七
附属書一	アンゴラ人民共和国	三四七
附属書二	第三十一条の規定の適用を受ける加盟輸出国	三四九
附属書三	千九百八十三年―千九百八十四コーヒー年度における基本輸本輸出割当てを受ける権利を有する 加盟輸出国の輸出割当ての総計に対する各加盟国の輸出割当ての百分率	三五〇

千九百八十三年の国際コーヒー協定

前文

この協定の締約国政府は、輸出収入を得るために、ひいては、社会的及び経済的分野における開発計画を継続するためにコーヒーに大きく依存している多数の国の経済にとつて、この商品が特に重要であることを認め、

コーヒーの貿易に関する緊密な国際協力が、コーヒー生産国の経済の多角化及び発展を助長し、生産国と消費国との間の政治的及び経済的関係を改善し並びにコーヒーの消費の増大に資することを考慮し、

生産者及び消費者の双方の利益を損なう著しい価格変動を引き起こすことのある生産と消費との間の不均衡を避けることが望ましいことを認め、

国際的措置が、そのような不均衡のもたらす結果を是正することに役立つことができると及び採算のとれる価格を通じて生産者にとつて十分な水準の収入を確保することに寄与することができるとを確信し、

千九百六十二年、千九百六十八年及び千九百七十六年の国際コーヒー協定の実施を通じてもたらされた国際協力から得られた利益に留意して、

一九八三年の国際コーヒー協定

INTERNATIONAL COFFEE AGREEMENT 1983

Preamble

The Governments party to this Agreement,

Recognising the exceptional importance of coffee to the economies of many countries which are largely dependent upon this commodity for their export earnings and thus for the continuation of their development programmes in the social and economic fields;

Considering that close international cooperation on trade in coffee will foster the economic diversification and development of coffee-producing countries, will improve political and economic relations between producers and consumers and will provide for increasing consumption of coffee;

Recognising the desirability of avoiding disequilibrium between production and consumption which can give rise to pronounced fluctuations in prices harmful both to producers and to consumers;

Believing that international measures can assist in correcting the effects of such disequilibrium, as well as help to ensure an adequate level of earnings to producers through remunerative prices;

Noting the advantages derived from the international cooperation which resulted from the operation of the International Coffee Agreements 1962, 1968 and 1976;

次のとおり協定した。

第一章 目的

第一条 目的

- (1) この協定の目的は、次のとおりとする。
消費者にとつて公正な価格で十分なコーヒーの供給が確保され及び生産者にとつて採算のとれる価格でコーヒーの市場が確保されるように、並びに生産と消費との間の長期的均衡を可能にするように、世界のコーヒーの供給と需要との間の妥当な均衡を達成すること。
- (2) 生産者及び消費者の双方の利益を損なう世界のコーヒーの供給、在庫及び価格の過度の変動を回避すること。
- (3) 加盟国における生産資源の開発並びに雇用及び所得の増加及び維持に寄与し、それにより、公正な賃金、一層高い生活水準及び一層良い労働条件の実現に資すること。
- (4) 価格を(1)の規定に適合する水準に維持し及び消費を増大させることによつて、コーヒー輸出国の購買力を増大させること。
- (5) あらゆる可能な方法により、コーヒーの消費を振興し及び増大させること。

Have agreed as follows:

CHAPTER I - OBJECTIVES

Article 1

Objectives

The objectives of this Agreement are:

- (1) to achieve a reasonable balance between world supply and demand on a basis which will assure adequate supplies of coffee at fair prices to consumers and markets for coffee at remunerative prices to producers and which will be conducive to long-term equilibrium between production and consumption;
- (2) to avoid excessive fluctuations in the levels of world supplies, stocks and prices which are harmful to both producers and consumers;
- (3) to contribute to the development of productive resources and to the promotion and maintenance of employment and income in Member countries, thereby helping to bring about fair wages, higher living standards and better working conditions;
- (4) to increase the purchasing power of coffee-exporting countries by keeping prices in accordance with the provisions of paragraph (1) of this Article and by increasing consumption;
- (5) to promote and increase the consumption of coffee by every possible means;

- (6) コーヒーの貿易と工業製品の市場の経済的安定性との関係を認識して、一般的に、世界のコーヒー問題に関して国際協力を推進すること。

第二条 加盟国による一般的約束

- (1) 加盟国は、前条に定める目的が達成されるようにその通商政策を運用することを約束する。加盟国は、更に、この協定及びこれに基づく義務を完全に履行することにより当該目的を達成することを約束する。
- (2) 加盟国は、消費者にとつてコーヒーの価格が消費の望ましい増大を妨げないものであることを確保するよう努めつつ生産者にとつて十分な採算が確保される水準に価格を維持する政策を採用する必要があることを認める。このような政策の目的が達成されている場合には、加盟国は、コーヒーの価格に影響を及ぼすおそれのある共同行為を慎む。
- (3) 加盟輸出国は、非加盟国にコーヒーを売却する場合には、売却の条件が、同一の時点において加盟輸入国に提示するものよりも、通常の貿易慣行に照らし買手にとつて商業的に有利なものとなるようないかなる措置も採用せず又は維持しないことを約束する。
- (4) 理事会は、(3)の規定の遵守状況を定期的に検討するものとし、第五十三条の規定により適当な情報を提供するように加盟

- (6) in general, in recognition of the relationship of the trade in coffee to the economic stability of markets for industrial products, to further international cooperation in connection with world coffee problems.

Article 2

General undertakings by Members

- (1) Members undertake to conduct their trade policy in such a way that the objectives set out in Article 1 may be attained. They further undertake to achieve these objectives by strict observance of the obligations and provisions of this Agreement.
- (2) Members recognise the need to adopt policies which will maintain prices at levels which will ensure adequate remuneration to producers and seek to ensure that prices of coffee to consumers will not hamper a desirable increase in consumption. When such objectives are being achieved Members shall abstain from multilateral actions which could affect the price of coffee.
- (3) Exporting Members undertake not to adopt or maintain any governmental measures which would permit the sale of coffee to non-members on terms commercially more favourable than those which they are prepared to offer at the same time to importing Members, taking into account normal trade practices.
- (4) The Council shall review periodically compliance with the provisions of paragraph (3) of this Article and may require Members to supply

国に要求することができる。

- (5) 加盟国は、原産地証明書がコーヒーの貿易に関する不可欠の情報源であることを認める。輸出割当てが停止されている期間中、原産地証明書の適切な使用を確保する責任は、加盟輸出国が負う。もつとも、加盟輸入国は、輸出割当てが実施されていないときはコーヒーの貨物が証明書を伴うことを要求する義務はないが、最大量の情報がすべての加盟国にとって利用可能となることを確保するため、加盟輸出国から積み出されたコーヒーの貨物に関連する証明書の収集及び確認について機関と十分に協力する。

第二章 定義

第三条 定義

この協定の適用上、

- (1) 「コーヒー」とは、コーヒー樹の実及び豆（パーチメント・コーヒーであるか、生コーヒーであるか、いりコーヒーであるかを問わない。）をいい、ひきコーヒー、カフェイン抜きコーヒー、液状コーヒー及び可溶性コーヒーを含む。これらの語は、次の意味を有する。
- (a) 「生コーヒー」とは、いる前の裸豆の状態におけるすべてのコーヒーをいう。

appropriate information in accordance with the provisions of Article 51.

- (5) Members recognise that Certificates of Origin are a vital source of information on the trade in coffee. During periods when quotas are suspended, the responsibility for ensuring the proper use of Certificates of Origin rests with exporting Members. However, importing Members, while under no obligation to demand that Certificates accompany consignments of coffee when quotas are not in effect, shall cooperate fully with the Organization in the collection and verification of Certificates relating to shipments of coffee received from exporting Member countries in order to ensure that the maximum information is available to all Members.

CHAPTER II - DEFINITIONS

Article 3

Definitions

For the purposes of this Agreement:

- (1) "Coffee" means the beans and cherries of the coffee tree, whether parchment, green or roasted, and includes ground, decaffeinated, liquid and soluble coffee. These terms shall have the following meaning:

- (a) "green coffee" means all coffee in the naked bean form before roasting;

(b) 「乾燥したコーヒーの実」とは、コーヒー樹の乾燥した果実をいう。乾燥したコーヒーの実の生コーヒー相当重量を得るためには、乾燥したコーヒーの実の正味重量を○・五倍する。

(c) 「パーチメント・コーヒー」とは、パーチメント皮に包まれた生のコーヒー豆をいう。パーチメント・コーヒーの生コーヒー相当重量を得るためには、パーチメント・コーヒーの正味重量を○・八倍する。

(d) 「いりコーヒー」とは、生コーヒーを何らかの程度までいつたものをいい、ひきコーヒーを含む。いりコーヒーの生コーヒー相当重量を得るためには、いりコーヒーの正味重量を一・一九倍する。

(e) 「カフェイン抜きコーヒー」とは、生コーヒー、いりコーヒー又は可溶性コーヒーでカフェインを除去したものをいう。カフェイン抜きコーヒーの生コーヒー相当重量を得るためには、生コーヒー、いりコーヒー又は可溶性コーヒーでカフェインを除去したものの正味重量をそれぞれ一倍、一・一九倍又は二・六倍する。

(f) 「液状コーヒー」とは、いりコーヒーから得た水溶性の固形成分を液状にしたものをいう。液状コーヒーの生コーヒー相当重量を得るためには、液状コーヒーに含有されるコーヒーの固形成分の乾燥状態における正味重量を二・六倍する。

(b) "dried coffee cherry" means the dried fruit of the coffee tree; to find the equivalent of dried coffee cherry to green coffee, multiply the net weight of the dried coffee cherry by 0.50;

(c) "parchment coffee" means the green coffee bean contained in the parchment skin; to find the equivalent of parchment coffee to green coffee, multiply the net weight of the parchment coffee by 0.80;

(d) "roasted coffee" means green coffee roasted to any degree and includes ground coffee; to find the equivalent of roasted coffee to green coffee, multiply the net weight of roasted coffee by 1.19;

(e) "decaffeinated coffee" means green, roasted or soluble coffee from which caffeine has been extracted; to find the equivalent of decaffeinated coffee to green coffee, multiply the net weight of the decaffeinated coffee in green, roasted or soluble form by 1.00, 1.19 or 2.6 respectively;

(f) "liquid coffee" means the water-soluble solids derived from roasted coffee and put into liquid form; to find the equivalent of liquid to green coffee, multiply the net weight of the dried coffee solids contained in the liquid coffee by 2.6; and

(g) 「可溶性コーヒー」とは、いりコーヒーから得た乾燥した水溶性の固形成分をいう。可溶性コーヒーの生コーヒー相当重量を得るためには、可溶性コーヒーの正味重量を二・六倍する。

(2) 「袋」とは、生コーヒーで六十キログラム又は百三十二・二七六ポンドをいい、「トン」とは、メートル・トン（千キログラム）又は二千二百四・六ポンドをいい、また、「ポンド」とは、四百五十三・五九七グラムをいう。

(3) 「コーヒー年度」とは、十月一日から九月三十日までの一年の期間をいう。

(4) 「機関」、「理事会」及び「執行委員会」とは、それぞれ、国際コーヒー機関、国際コーヒー理事会及び国際コーヒー機関の執行委員会をいう。

(5) 「加盟国」とは、締約国政府（次条(3)に規定する政府間機関を含む）、第五条の規定に基づき本土地域と別個に加盟国であると宣言された指定領域又は第六条若しくは第七条の規定に基づき加盟集団として機関に加盟する二以上の締約国政府若しくは指定領域若しくはその双方をいう。

(6) 「加盟輸出国」又は「輸出国」とは、それぞれ、コーヒーの純輸出者である加盟国又は国、すなわち、コーヒーの輸出力が輸入量を上回る加盟国又は国をいう。

(7) 「加盟輸入国」又は「輸入国」とは、それぞれ、コーヒーの純輸入者である加盟国又は国、すなわち、コーヒーの輸入

(g) "soluble coffee" means the dried water-soluble solids derived from roasted coffee; to find the equivalent of soluble coffee to green coffee, multiply the net weight of the soluble coffee by 2.6.

(2) "Bag" means 60 kilograms or 132.276 pounds of green coffee; "tonne" means a metric tonne of 1,000 kilograms or 2,204.6 pounds; and "pound" means 453.597 grammes.

(3) "Coffee year" means the period of one year, from 1 October to 30 September.

(4) "Organization", "Council" and "Board" mean, respectively, the International Coffee Organization, the International Coffee Council and the Executive Board.

(5) "Member" means a Contracting Party, including an intergovernmental organization referred to in paragraph (3) of Article 4; a designated territory or territories in respect of which separate membership has been declared under the provisions of Article 5; or two or more Contracting Parties or designated territories, or both, which participate in the Organization as a Member Group under the provisions of Article 6 or 7.

(6) "Exporting Member" or "exporting country" means a Member or country, respectively, which is a net exporter of coffee; that is, a Member or country whose exports exceed its imports.

(7) "Importing Member" or "importing country" means a Member or country, respectively, which is a net importer of coffee; that is, a Member or

量が輸出量を上回る加盟国又は国をいう。

(8) 「加盟生産国」又は「生産国」とは、それぞれ、商業的にみて相当な数量のコーヒーを栽培する加盟国又は国をいう。

(9) 「区分ごとの単純過半数票」とは、出席しかつ投票する加盟輸出国の投ずる票の過半数の票及び出席しかつ投票する加盟輸入国の投ずる票の過半数の票（それぞれ別個に計算する。）をいう。

(10) 「区分ごとの三分の二以上の多数票」とは、出席しかつ投票する加盟輸出国の投ずる票の三分の二以上の票及び出席しかつ投票する加盟輸入国の投ずる票の三分の二以上の票（それぞれ別個に計算する。）をいう。

(11) 「効力発生」とは、別段の定めがある場合を除くほか、この協定の効力発生（暫定的なものであるか確定的なものであるかを問わない。）をいう。

(12) 「輸出可能生産量」とは、コーヒー年度又は收穫年度における輸出国のコーヒーの総生産量から当該年度において国内消費に充てられる数量を差し引いた数量をいう。

(13) 「輸出可能数量」とは、コーヒー年度における輸出国の輸出可能生産量に過去のコーヒー年度からの累積した在庫量を加えた数量をいう。

(14) 「輸出権利数量」とは、加盟国がこの協定に基づき輸出することを承認されるコーヒーの数量の合計をいい、第四十四条の規定に基づき輸出割当使用分に算入されない輸出量を含む

country whose imports exceed its exports.

(8) "Producing Member" or "producing country" means a Member or country, respectively, which grows coffee in commercially significant quantities.

(9) "Distributed simple majority vote" means a majority of the votes cast by exporting Members present and voting and a majority of the votes cast by importing Members present and voting, counted separately.

(10) "Distributed two-thirds majority vote" means a two-thirds majority of the votes cast by exporting Members present and voting and a two-thirds majority of the votes cast by importing Members present and voting, counted separately.

(11) "Entry into force" means, except as otherwise provided, the date on which this Agreement enters into force, whether provisionally or definitively.

(12) "Exportable production" means the total production of coffee of an exporting country in a given coffee or crop year, less the amount destined for domestic consumption in the same year.

(13) "Availability for export" means the exportable production of an exporting country in a given coffee year, plus accumulated stocks from previous years.

(14) "Export entitlement" means the total quantity of coffee which a Member is authorised to export under the various provisions of this Agreement, but excluding exports which under the provisions of Article 44 are not charged to quotas.

まない。

- (15) 「輸出割当ての不使用分」とは、コーヒー年度における加盟輸出国の年間輸出権利数量から当該コーヒー年度の最初の六箇月以内に明らかにされた次のいずれかの数量を差し引いた数量をいう。
- (a) 当該加盟輸出国が在庫及び収獲見込みに基づき算定した当該コーヒー年度における輸出可能なコーヒーの数量
- (b) 当該加盟輸出国が当該コーヒー年度において輸出割当ての対象となる市場に輸出する意思を表明した数量
- (16) 「輸出割当ての未出荷分」とは、コーヒー年度における加盟輸出国の年間輸出権利数量と当該コーヒー年度において当該加盟輸出国が輸出割当ての対象となる市場に輸出したコーヒーの数量との差をいう。ただし、この差が、(15)に定める「輸出割当ての不使用分」に相当する場合を除く。

第三章 加盟国

第四条 機関の加盟国

- (1) 締約国政府は、次条から第七条までに別段の定めがある場合を除くほか、第六十四条(1)の規定に基づいてこの協定の適用を受ける領域と一体として機関の単一の加盟国となる。
- (2) 加盟国は、理事会の同意する条件に従つて加盟輸出国又は

(15) "Shortfall" means any amount by which the annual export entitlement of an exporting Member in a given coffee year exceeds the amount of coffee as identified within the first six months of the coffee year, which:

- (a) the Member has available for export, calculated on the basis of stocks and forecast crop; or
- (b) the Member states that it intends to export to quota markets in that coffee year.

(16) "Undershhipment" means the difference between the annual export entitlement of an exporting Member in a given coffee year and the amount of coffee which that Member has exported to quota markets in that coffee year, unless this difference is a "shortfall" as defined in paragraph (15) of this Article.

CHAPTER III - MEMBERSHIP

Article 4

Membership in the Organization

- (1) Each Contracting Party, together with those territories to which this Agreement is extended under the provisions of paragraph (1) of Article 64, shall constitute a single Member of the Organization, except as otherwise provided for under the provisions of Articles 5, 6 and 7.
- (2) A Member may change its category of membership on such conditions as

加盟輸入国としての区分を変更することができる。

- (3) この協定において「政府」というときは、欧州経済共同体又は国際協定特に商品協定の交渉、締結及び適用についてこれと同等の責任能力を有するその他の政府間機関を含む。

- (4) (3)の政府間機関は、それ自体の票を有さないが、その権限内の事項に関して表決が行われる場合には、当該政府間機関の構成国の票を一括して投ずる権利を有する。この権利が行使される場合には、当該政府間機関の構成国は、各自の投票権を行使することができない。

- (5) 第十六条(1)の規定は、(3)の政府間機関について適用しないが、その権限内の事項に関しては、当該政府間機関は、執行委員会の討議に参加することができる。その権限内の事項に関して表決が行われる場合には、第十九条(1)の規定にかかわらず、当該政府間機関のいずれかの構成国は、執行委員会において当該政府間機関の構成国が投ずる権利を有する票を一括して投ずることができる。

第五条 指定領域としての別個の加盟

指定領域としての別個の加盟
コーヒーの純輸入者である締約国政府は、いつでも、第六十条(2)に定める通告を行うことにより、自国が国際関係について責任を有する領域のうちコーヒーの純輸出者で自国が指定す

一九八三年の国際コーヒー協定

the Council may agree.

- (3) Any reference in this Agreement to a Government shall be construed as including a reference to the European Economic Community, or any inter-governmental organization having comparable responsibilities in respect of the negotiation, conclusion and application of international agreements, in particular commodity agreements.

- (4) Such intergovernmental organization shall not itself have any votes but in the case of a vote on matters within its competence it shall be entitled to cast collectively the votes of its Member States. In such cases, the Member States of such intergovernmental organization shall not be entitled to exercise their individual voting rights.

- (5) The provisions of paragraph (1) of Article 16 shall not apply to such intergovernmental organization but it may participate in the discussions of the Executive Board on matters within its competence. In the case of a vote on matters within its competence, and notwithstanding the provisions of paragraph (1) of Article 19, the votes which its Member States are entitled to cast in the Executive Board may be cast collectively by any one of those Member States.

Article 5

Separate membership in respect of designated territories

Any Contracting Party which is a net importer of coffee may, at any time, by appropriate notification in accordance with the provisions of paragraph (2) of Article 64, declare that it is participating in the

るものと別個に機関に加盟することを宣言することができる。この場合において、本土地域は、指定されなかつた領域と一体として単一の加盟国となり、指定領域は、当該通告に示すところに従つて個別に又は集団として、本土地域と別個に加盟国となる。

第六条 機関に加盟する際に形成する加盟集団

(1) コーヒーの純輸出者である二以上の締約国政府は、それぞれの批准書、受諾書、承認書又は加入書の寄託の際に、理事会及び国際連合事務総長に対する通告により、加盟集団として機関に参加することを宣言することができる。第六十四条(1)の規定に基づいてこの協定の適用を受ける領域は、その国際関係について責任を有する国の政府が同条(2)に定める通告を行った場合には、加盟集団の一部となることができる。これらの締約国政府及び指定領域は、次の条件を満たすものでなければならない。

- (a) 集団の義務についての責任を個別に及び集団として受諾する意思を宣言すること。
- (b) 更に、次の(i)の条件及び(ii)又は(iii)の条件を満たすことについて十分な証拠を理事会に提出すること。
- (i) 当該加盟集団が共通のコーヒー政策を遂行するために必要な機構を有すること並びに当該締約国政府及び指定

Organization separately with respect to any of the territories for whose international relations it is responsible, which are net exporters of coffee and which it designates. In such case, the metropolitan territory and its non-designated territories will have a single membership, and its designated territories, either individually or collectively as the notification indicates, will have separate membership.

Article 6

Group membership upon joining the Organization

(1) Two or more Contracting Parties which are net exporters of coffee may, by appropriate notification to the Council and to the Secretary-General of the United Nations at the time of deposit of their respective instruments of approval, ratification, acceptance or accession, declare that they are joining the Organization as a Member group. A territory to which this Agreement has been extended under the provisions of paragraph (1) of Article 64 may constitute part of such Member group if the Government of the State responsible for its international relations has given appropriate notification thereof under the provisions of paragraph (2) of Article 64. Such Contracting Parties and designated territories must satisfy the following conditions:

- (a) they shall declare their willingness to accept responsibility for group obligations in an individual as well as a group capacity; and
- (b) they shall subsequently provide satisfactory evidence to the Council that:
 - (i) the group has the organization necessary to implement a common coffee policy and that they have the means of

領域が当該加盟集団の他の構成員とともにこの協定に基づく義務を履行する手段を有すること。

(ii) 当該締約国政府及び指定領域が、従前のいずれかの国際コーヒー協定において加盟集団として認められていたこと。

(iii) 当該加盟集団が集団の義務を履行することができ旨の保証を理事会に与えるように、当該締約国政府及び指定領域が、コーヒーに関する共通の又は調整された商業上及び経済上の政策、通貨及び財政に関する調整された政策並びにこれらの政策を遂行するために必要な組織を有すること。

(2) 加盟集団は、機関の単一の加盟国となる。ただし、加盟集団の各構成員は、次の規定に係る事項に関しては、それぞれ単一の加盟国として取り扱う。

(a) 第十一条、第十二条及び第二十条(i)の規定

(b) 第五十条及び第五十一条の規定

(c) 第六十七条の規定

(3) 加盟集団として加盟する締約国政府及び指定領域は、この協定の規定(2)に掲げる規定を除く。)に係る事項に関して理事会においてこれらを代表する政府又は機構を特定する。

(4) 加盟集団の投票権は、次に定めるところにより行使される。

(a) 加盟集団は、個別に機関に加盟する単一の加盟国の基本票と同数の基本票を有する。この基本票は、当該加盟集団

complying, together with the other parties to the group,

with their obligations under this Agreement; and that either

(ii) they have been recognised as a group in a previous International Coffee Agreement; or

(iii) they have a common or coordinated commercial and economic policy in relation to coffee and a coordinated monetary and financial policy, as well as the organs necessary to implement such policies, so that the Council is satisfied that the Member group is able to comply with the group obligations involved.

(2) The Member group shall constitute a single Member of the Organization, except that each party to the group shall be treated as if it were a single Member in relation to matters arising under the following provisions:

(a) Articles 11 and 12 and paragraph (i) of Article 20;

(b) Articles 50 and 51; and

(c) Article 67.

(3) The Contracting Parties and designated territories joining as a Member group shall specify the Government or organization which will represent them in the Council on matters arising under this Agreement other than those specified in paragraph (2) of this Article.

(4) The voting rights of the Member group shall be as follows:

(a) the Member group shall have the same number of basic votes as a single Member country joining the Organization in an individual

を代表する政府又は機構に属し、当該政府又は機構が投する。

(b) (2)に掲げる規定に係る事項に関して投票が行われる場合には、加盟集団の各構成員は、第十三条(3)及び(4)の規定に基づいて自己に属する票を、各構成員が個別の加盟国である場合と同様に、個別に投することができる。ただし、基本票は、当該加盟集団を代表する政府又は機構にのみ属する。

(5) 加盟集団の構成員である締約国政府又は指定領域は、理事会に対する通告によつて、加盟集団から脱退し、別個の加盟国となることができる。脱退は、理事会が通告を受領した時に効力を生ずる。いずれかの構成員が加盟集団から脱退した場合又は機関への参加を終止した場合には、当該加盟集団の残余の構成員は、当該加盟集団を維持することを理事会に申請することができる。当該加盟集団は、理事会がその申請を却下しない限り、存続する。加盟集団の各構成員は、当該加盟集団が解散した場合には、個別の加盟国となる。加盟集団の構成員でなくなつた加盟国は、この協定の有効期間中再びいずれの加盟集団の構成員にもなることができない。

第七条 機関に加盟した後に形成する加盟集団

二以上の加盟輸出国は、この協定の効力発生の後いつでも、

capacity. These basic votes shall be attributed to and cast by the Government or organization representing the group; and (b) in the event of a vote on any matters arising under the provisions of paragraph (2) of this Article, the parties to the Member group may cast separately the votes attributed to them under the provisions of paragraphs (3) and (4) of Article 13 as if each were an individual Member of the Organization, except for the basic votes, which shall remain attributable only to the Government or organization representing the group.

(5) Any Contracting Party or designated territory which is a party to a Member group may, by notification to the Council, withdraw from that group and become a separate Member. Such withdrawal shall take effect upon receipt of the notification by the Council. If a party to a Member group withdraws from that group or ceases to participate in the Organization, the remaining parties to the group may apply to the Council to maintain the group; the group shall continue to exist unless the Council disapproves the application. If the Member group is dissolved, each former party to the group will become a separate Member. A Member which has ceased to be a party to a group may not, as long as this Agreement remains in force, again become a party to a group.

Subsequent group membership

Article 7

Two or more exporting Members may, at any time after this Agreement

盟した後
に形成す
る加盟集
団

国際コー
ヒー機関
の所在地
及び構成

国際コー
ヒー理事
会の構成

加盟集団を形成することを理事会に申請することができる。理事会は、これらの加盟輸出国が前条(1)に定めるところにより宣言を行い及び十分な証拠を提出したと認定する場合には、その申請を承認する。承認があつたときは、当該加盟集団は、同条(2)から(5)までの規定の適用を受ける。

第四章 組織及び運営

第八条 国際コーヒー機関の所在地及び構成

- (1) 千九百六十二年の国際コーヒー協定に基づいて設立された国際コーヒー機関は、この協定を運用し、かつ、この協定の実施を監視するため、存続する。
- (2) 機関の所在地は、理事会が区分ごとの三分の二以上の多数票による議決で別段の決定を行わない限り、ロンドンとする。
- (3) 機関は、国際コーヒー理事会、執行委員会、事務局長及び職員によつてその機能を営む。

第九条 国際コーヒー理事会の構成

- (1) 機関の最高機関は、国際コーヒー理事会とし、理事会は、機関のすべての加盟国で構成する。
- (2) 加盟国は、理事会における一人の代表及び、希望する場合

一九八三年の国際コーヒー協定

has entered into force, apply to the Council to form a Member group. The Council shall approve the application if it finds that the Members have made a declaration and have provided satisfactory evidence in accordance with the requirements of paragraph (1) of Article 6. Upon such approval, the Member group shall be subject to the provisions of paragraphs (2), (3), (4) and (5) of that Article.

CHAPTER IV - ORGANIZATION AND ADMINISTRATION

Article 8 Seat and structure of the International Coffee Organization

- (1) The International Coffee Organization established under the 1962 Agreement shall continue in being to administer the provisions and supervise the operation of this Agreement.
- (2) The seat of the Organization shall be in London unless the Council by a distributed two-thirds majority vote decides otherwise.
- (3) The Organization shall function through the International Coffee Council, the Executive Board, the Executive Director and the staff.

Article 9 Composition of the International Coffee Council

- (1) The highest authority of the Organization shall be the International Coffee Council, which shall consist of all the Members of the Organization.
- (2) Each Member shall appoint one representative on the Council and, if it so desires, one or more alternates. A Member may also designate one or

二八九

には、一人又は二人以上の代表代理を任命する。加盟国は、また、その代表又は代表代理の顧問を指名することができる。

第十条 理事会の権限及び任務

- (1) この協定によつて明示的に与えられるすべての権限は、理事会に属する。理事会は、この協定の実施のために、必要な権限を有し及び必要な任務を遂行する。
- (2) 理事会は、区分ごとの三分の二以上の多数票による議決で、この協定の実施のために必要な、かつ、この協定に適合する規則（理事会の系統規則並びに機関の会計及び職員に関する規則を含む。）を定める。理事会は、その系統規則において、会合することなく特定の問題について決定を行うための方法を定めることができる。
- (3) 理事会は、また、この協定に基づく任務の遂行に必要な記録及び望ましいと認めるその他の記録を保管する。

第十一条 理事会の議長及び副議長の選挙

- (1) 理事会は、各コーヒー年度につき、議長一人並びに第一副議長、第二副議長及び第三副議長各一人を選出する。
- (2) 原則として、議長及び第一副議長は、加盟輸出国又は加盟

理事会の
権限及び
任務

理事会の
議長及び
副議長の
選挙

more advisers to its representative or alternates.

Article 10

Powers and functions of the Council

- (1) All powers specifically conferred by this Agreement shall be vested in the Council, which shall have the powers and perform the functions necessary to carry out the provisions of this Agreement.
- (2) The Council shall, by a distributed two-thirds majority vote, establish such rules and regulations, including its own rules of procedure and the financial and staff regulations of the Organization, as are necessary to carry out the provisions of this Agreement and are consistent therewith. The Council may, in its rules of procedure, provide the means whereby it may, without meeting, decide specific questions.
- (3) The Council shall also keep such records as are required to perform its functions under this Agreement and such other records as it considers desirable.

Article 11

Election of the Chairman and Vice-Chairman of the Council

- (1) The Council shall elect, for each coffee year, a Chairman and a first, a second and a third Vice-Chairman.
- (2) As a general rule, the Chairman and the first Vice-Chairman shall both be elected either from among the representatives of exporting Members

- 輸入国の区分のいずれか一方の区分に属する加盟国の代表のうちから選出し、第二副議長及び第三副議長は、他方の区分に属する加盟国の代表のうちから選出する。これらの職は、各コーヒ一年度ごとに、両区分の加盟国に交互に振り当てる。
- (3) 議長及び議長を代行している副議長は、投票権を有さない。この場合には、代表代理が自国の投票権を行使する。

第十二条 理事会の会期

理事会は、原則として年二回、通常会期を開催する。理事会は、その決定により、特別会期を開催することができる。特別会期は、また、執行委員会、五の加盟国又は二百票以上の票を有する一若しくは二以上の加盟国の要請に基づいて開催される。会期の通知は、緊急の場合を除くほか、少なくとも三十日前に行う。会期は、理事会が別段の決定を行わない限り、機関の所在地において開催する。

第十三条 票数

- (1) 加盟輸出国及び加盟輸入国は、それぞれ総体として、千票ずつを有する。これらの各千票は、(2)から(9)までに定めるところにより、加盟輸出国又は加盟輸入国の区分内でそれぞれ配分する。

or from among the representatives of importing Members and the second and the third Vice-Chairmen shall be elected from among representatives of the other category of Member. These offices shall alternate each coffee year between the two categories of Member.

(3) Neither the Chairman nor any Vice-Chairman acting as Chairman shall have the right to vote. His alternate will in such case exercise the voting rights of the Member.

Article 12

Sessions of the Council

As a general rule, the Council shall hold regular sessions twice a year. It may hold special sessions should it so decide. Special sessions shall also be held at the request of the Executive Board, of any five Members, or of a Member or Members having at least 200 votes. Notice of sessions shall be given at least 30 days in advance except in cases of emergency. Sessions shall be held at the seat of the Organization, unless the Council decides otherwise.

Article 13

Votes

- (1) The exporting Members shall together hold 1,000 votes and the importing Members shall together hold 1,000 votes, distributed within each category of Member - that is, exporting and importing Members, respectively - as provided for in the following paragraphs of this Article.

(2) 加盟国は、五の基本票を有する。ただし、加盟国の各区分の基本票の数の合計が百五十を超えないことを条件とする。加盟輸出国の数又は加盟輸入国の数が三十を超える場合には、加盟国の数が三十を超える区分内の各加盟国の基本票の数を調整し、各区分内の基本票の数の合計がそれぞれ百五十以下となるようにする。

(3) 附属書二に掲げる加盟輸出国は、基本票に加えて、同附属書(2)欄に掲げる票数を有する。この(3)に規定する加盟輸出国が第三十一条(3)の規定に基づいて基本輸出割当てを受けることを選択する場合には、この(3)の規定は、当該加盟輸出国については、適用しない。

(4) 加盟輸出国の残余の票は、基本輸出割当てを有する加盟輸出国の間で、直前の四歴年間における各国の加盟輸入国へのコーヒーの輸出の平均数量に比例して配分する。

(5) 加盟輸入国の残余の票は、加盟輸入国の間で、直前の四歴年間における各国のコーヒーの輸入の平均数量に比例して配分する。

(6) 票の配分は、理事会が各コーヒー年度の当初にこの条の定めるところにより決定するものとし、(7)に定める場合を除くほか、当該コーヒー年度中効力を有する。

(7) 機関の加盟国の構成に変動がある場合又は加盟国の投票権が第二十六条、第四十二条、第四十五条、第四十七条、第五

(2) Each Member shall have five basic votes, provided that the total number of basic votes within each category of Member does not exceed 150. Should there be more than 30 exporting Members or more than 30 importing Members, the number of basic votes for each Member within that category of membership shall be adjusted to keep the number of basic votes for each category of Member within the maximum of 150.

(3) Exporting Members listed in Annex 2 shall, in addition to the basic votes, have the number of votes attributed to them in column (2) of that Annex. If any exporting Member referred to in this paragraph elects to have a basic quota under the provisions of paragraph (3) of Article 11, the provisions of this paragraph shall cease to apply to it.

(4) The remaining votes of exporting Members shall be divided among those Members having a basic quota in proportion to the average volume of their respective exports of coffee to importing Members in the preceding four calendar years.

(5) The remaining votes of importing Members shall be divided among those Members in proportion to the average volume of their respective imports of coffee in the preceding four calendar years.

(6) The distribution of votes shall be determined by the Council in accordance with the provisions of this Article at the beginning of each coffee year and shall remain in effect during that year, except as provided for in paragraph (7) of this Article.

(7) The Council shall provide for the redistribution of votes in accordance with the provisions of this Article whenever there is a change

- 十五条若しくは第五十八条に定めるところにより停止され若しくは回復される場合には、理事会は、この条の定めるところにより、票を再配分するための措置をとる。
- (8) いかなる加盟国も、四百を超える票を有してはならない。
- (9) 票数は、一未満の端数を伴ってはならない。

第十四条 理事会の投票手続

- (1) 加盟国は、自国の有するすべての票を投ずる権利を有するが、投票に当たり票を分割してはならない。もつとも、(2)の規定により委託された票については、加盟国は、自国の有する票と別個に投ずることができる。
- (2) 加盟輸出国は他の加盟輸出国に対し、また、加盟輸入国は他の加盟輸入国に対し、理事会の会合において自国の利益を代表し及び自国の投票権を行使することを委任することができる。この場合には、前条(8)に定める制限は、適用しない。

第十五条 理事会の決定

- (1) 理事会のすべての決定及び勧告は、この協定に別段の定めがある場合を除くほか、区分ごとの単純過半数票による議決で行う。
- (2) この協定において区分ごとの三分の二以上の多数票による

in the membership of the Organization or if the voting rights of a Member are suspended or regained under the provisions of Article 26, 42, 45, 47, 55 or 58.

- (8) No Member shall hold more than 400 votes.
- (9) There shall be no fractional votes.

Article 14

Voting procedure of the Council

- (1) Each Member shall be entitled to cast the number of votes it holds and shall not be entitled to divide its votes. However, a Member may cast differently any votes which it holds under the provisions of paragraph (2) of this Article.

- (2) Any exporting Member may authorise any other exporting Member, and any importing Member may authorise any other importing Member, to represent its interests and to exercise its right to vote at any meeting or meetings of the Council. The limitation provided for in paragraph (8) of Article 13 shall not apply in this case.

Article 15

Decisions of the Council

- (1) All decisions of the Council shall be taken, and all recommendations shall be made, by a distributed simple majority vote unless otherwise provided for in this Agreement.
- (2) The following procedure shall apply with respect to any decision by the Council which under the provisions of this Agreement requires a

理事会の議決が必要とされる議案については、次の手続による。

- (a) 三以下の加盟輸出国又は三以下の加盟輸入国の反対票のため区分ごとの三分の二以上の多数票が得られない場合には、出席する加盟国の過半数及び区分ごとの単純過半数票による議決で理事会が行う決定により、四十八時間以内に再び表決に付する。
- (b) 二以下の加盟輸出国又は二以下の加盟輸入国の反対票のため区分ごとの三分の二以上の多数票がなお得られない場合には、出席する加盟国の過半数及び区分ごとの単純過半数票による議決で理事会が行う決定により、二十四時間以内に再び表決に付する。
- (c) 一の加盟輸出国又は一の加盟輸入国の反対票のため区分ごとの三分の二以上の多数票が三回目の表決においても得られない場合には、議案は、可決されたものとみなす。
- (d) 理事会が(a)又は(b)の規定による表決に付さない場合には、議案は、否決されたものと認める。
- (3) 加盟国は、この協定に基づく理事会のすべての決定を拘束力のあるものとして受諾することを約束する。

第十六条 執行委員会の構成

- (1) 執行委員会は、次条に定めるところにより各コーヒー年度

distributed two-thirds majority vote :

- (a) if a distributed two-thirds majority vote is not obtained because of the negative vote of three or less exporting or three or less importing Members, the proposal shall, if the Council so decides by a majority of the Members present and by a distributed simple majority vote, be put to a vote again within 48 hours;
- (b) if a distributed two-thirds majority vote is again not obtained because of the negative vote of two or less exporting or two or less importing Members, the proposal shall, if the Council so decides by a majority of the Members present and by a distributed simple majority vote, be put to a vote again within 24 hours;
- (c) if a distributed two-thirds majority vote is not obtained in the third vote because of the negative vote of one exporting Member or one importing Member, the proposal shall be considered adopted; and
- (d) if the Council fails to put a proposal to a further vote, it shall be considered rejected.
- (3) Members undertake to accept as binding all decisions of the Council under the provisions of this Agreement.

Article 16

Composition of the Board

- (1) The Executive Board shall consist of eight exporting Members and

につき選出される八の加盟輸出国及び八の加盟輸入国で構成する。構成国は、再選を妨げない。

- (2) 執行委員会の構成国は、一人の代表及び、希望する場合に、二人又は二人以上の代表代理を任命する。構成国は、また、その代表又は代表代理の顧問を指名することができる。

- (3) 執行委員会に、議長一人及び副議長一人を置く。議長及び副議長は、理事会によつて各コーヒー年度につき選出されるものとし、再選を妨げない。議長及び議長を代行している副議長は、投票権を有さない。代表が議長に選出された場合又は副議長が議長を代行している場合には、代表代理がこれらの者に代わつて投票権を有する。各コーヒー年度ごとの議長及び副議長は、原則として、同じ区分に属する加盟国の代表のうちから選出する。

- (4) 執行委員会は、通常、機関の所在地において会合するが、その他の場所においても会合することができる。

第十七条 執行委員会の構成国の選挙

- (1) 執行委員会の構成国となる加盟輸出国及び加盟輸入国は、理事会において、それぞれ、加盟輸出国及び加盟輸入国の区分ごとに選出される。区分ごとの選挙は、(2)から(7)までに定めるところにより行う。

eight importing Members elected for each coffee year in accordance with the provisions of Article 17. Members may be re-elected.

- (2) Each Member of the Board shall appoint one representative and, if it so desires, one or more alternates. Each Member may also designate one or more advisers to its representative or alternates.

- (3) The Executive Board shall have a Chairman and Vice-Chairman who shall be elected by the Council for each coffee year and may be re-elected. Neither the Chairman nor a Vice-Chairman acting as Chairman shall have the right to vote. If a representative is elected Chairman or if a Vice-Chairman is acting as Chairman, his alternate will have the right to vote in his place. As a general rule, the Chairman and the Vice-Chairman for each coffee year shall be elected from among the representatives of the same category of membership.

- (4) The Board shall normally meet at the seat of the Organization but may meet elsewhere.

Article 17

Election of the Board

- (1) The exporting and the importing Members of the Board shall be elected in the Council by the exporting and the importing Members of the Organization respectively. The election within each category shall be held in accordance with the provisions of the following paragraphs of this Article.

(2) 加盟国は、第十三条の規定により自国の有するすべての票を一の候補に投ずる。第十四条(2)の規定により委託された票については、他の候補に投ずることができる。

(3) 最も多数の票を得た八の候補を当選国とする。ただし、いかなる候補も、一回目の投票においては、七十五票以上の票を得ない限り、当選しない。

(4) 一回目の投票において(3)に定めるところにより当選した候補の数が八に満たない場合には、投票を繰り返すものとし、その投票においては、当選したいずれの候補にも投票しなかつた加盟国のみが投票権を有する。二回目以後の各回の投票においては、当選のために必要な最小限の票数は、八の候補が当選するまで、毎回五ずつ減ずる。

(5) 当選したいずれの加盟国にも投票しなかつた加盟国は、(6)及び(7)の規定に従うことを条件として、当選した加盟国のうちのいずれか一の国に自国の票を委託する。

(6) 加盟国は、当選の際に自国に投じられた票及び当選の後に自国に委託された票を与えられる。ただし、当選したいずれの加盟国についても、その票数の合計は、四百九十九を超えてはならない。

(7) 当選した加盟国に与えられる票の数が四百九十九を超える場合には、当該当選した加盟国に票を投じ又は委託した他の加盟国は、そのうちの一又は二以上のものが当該当選した加

(2) Each Member shall cast for a single candidate all the votes to which it is entitled under the provisions of Article 13. A Member may cast for another candidate any votes which it holds under the provisions of paragraph (2) of Article 14.

(3) The eight candidates receiving the largest number of votes shall be elected; however, no candidate shall be elected on the first ballot unless it receives at least 75 votes.

(4) If, under the provisions of paragraph (3) of this Article, less than eight candidates are elected on the first ballot, further ballots shall be held in which only Members which did not vote for any of the candidates elected shall have the right to vote. In each further ballot the minimum number of votes required for election shall be successively diminished by five until eight candidates are elected.

(5) Any Member which did not vote for any of the Members elected shall assign its votes to one of them, subject to the provisions of paragraphs (6) and (7) of this Article.

(6) A Member shall be deemed to have received the number of votes cast for it when it was elected and, in addition, the number of votes assigned to it, provided that the total number of votes shall not exceed 499 for any Member elected.

(7) If the votes deemed received by an elected Member exceed 499, Members which voted for or assigned their votes to such elected Member shall arrange among themselves for one or more of them to withdraw their votes from that Member and assign or re-assign them to another elected Member so

盟国から票を撤回し及びその票を他の当選した加盟国に委託することにより、当選した各加盟国に与えられる票の数が四百九十九を超えないように相互間で取り決める。

第十八条 執行委員会の権限

- (1) 執行委員会は、理事会に対して責任を負うものとし、その一般的な指揮の下に活動する。
- (2) 理事会は、区分ごとの三分の二以上の多数票による議決で、自己の権限の全部又は一部の行使を執行委員会に委任することができる。ただし、次の権限については、この限りでない。
 - (a) 第二十五条の規定に基づいて運営予算を承認し及び分担金の額を決定すること。
 - (b) 第四十五条又は第五十八条の規定に基づいて加盟国の投票権を停止すること。
 - (c) 第五十八条の規定に基づいて紛争について決定を行うこと。
 - (d) 第六十二条の規定に基づいて加入の条件を定めること。
 - (e) 第六十六条の規定に基づいて加盟国の除名を決定すること。
 - (f) 第六十八条の規定に基づいて、この協定についての再交渉、この協定の有効期間の延長又はこの協定の終了に関して決定すること。

that the votes received by each elected Member shall not exceed the limit of 499.

Article 18

Competence of the Board

- (1) The Board shall be responsible to and work under the general direction of the Council.
- (2) The Council may, by a distributed two-thirds majority vote, delegate to the Board the exercise of any or all of its powers other than the following:
 - (a) approval of the Administrative Budget and assessment of contributions under the provisions of Article 25;
 - (b) suspension of the voting rights of a Member under the provisions of Article 45 or 58;
 - (c) decisions on disputes under the provisions of Article 58;
 - (d) establishment of conditions for accession under the provisions of Article 62;
 - (e) a decision to exclude a Member under the provisions of Article 66;
 - (f) a decision concerning the renegotiation, extension or termination of this Agreement under the provisions of Article 68; and